

平成30年度 海南省立東海南中学校(学校経営方針)スクールプラン

【海南省学校教育方針】

- 1 確かな学力を育成する
- 2 豊かな心や感受性を育む
- 3 健康でたくましく心と体を育てる
- 4 社会の一員としての自覚を育てる
- 5 教育における重要課題の解決に取り組む
- 6 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める

【保護者・地域の願い】

- ・生徒が楽しく学校生活を送ってほしい。
- ・いじめや不登校がない学校であってほしい。
- ・地域の方々と挨拶や触れ合い活動ができる生徒になってほしい。
- ・勉強や部活に前向きにしっかり取り組む生徒になってほしい。

人権を大切にする自治力・自学力を身につけた生徒の育成

めざす生徒像

【海南省】

- ・かながえる子
- ・いのちを大切にする子
- ・なかまと助け合う子
- ・心も体もけんこうな子

【東海南中学校】

- ・お互いを大切にできる生徒
- ・目標を持ち、自ら学習に取り組む生徒
- ・ふるさとに愛着をもつ生徒
- ・進んで挨拶をし、きまりを守る生徒

【研究主題】

主体的に学ぶ意欲を高める授業づくり・学級づくり
～授業のUD化の視点を取り入れて～

【前年度学校評価】

- ・挨拶や学校行事に取り組む姿勢は非常によい。落ち着いた態度で一生懸命に取り組んでいる。
- ・不登校生徒と欠席しがちな生徒の対応を引き続き行い、学校に来られるようになってほしい。
- ・いじめのない楽しい学校になるよう努力してほしい。
- ・地域の活動にもっと参加してほしい。

【生徒の実態】

- ・真面目に何事にも取り組む素直な生徒がほとんどである。
- ・挨拶や掃除、係り活動を一生懸命にする。
- ・与えられた課題に対しては解決しようと努力するが、課題発見活動や創造的な活動を少し苦手とする。

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎学力の定着
- ◎わかる・できる授業の推進
- 学ぶ意欲・ことばの力の向上
- 家庭学習の推進
- 体験的、協働的学習の重視

豊かな心の育成

- ◎学級経営の重視
- ◎道徳教育の重視
- 生徒会活動の活性化
- きめ細かな生徒指導
- 基本的な生活活動の定着

健やかな体の育成

- ◎基本的生活習慣の確立
- ◎運動機会の拡大
- 学校体育の充実
- 健康、安全、食育教育の重視

地域に開かれた学校

- ◎三野上小中学校の連携強化
- ◎学校運営協議会のシステムの確立
- 地域行事への参加
- 家庭、地域との連携

◎・・・重点項目

具体的な取組

- ・朝学、補充学習の充実
- ・授業のUD化
- ・ICTの積極的な活用
- ・新聞の活用、朝読書、英検推奨ALTの活用
- ・自主学習ノートの推進
- ・学習規律の徹底
- より良い授業をつくるための7か条

- ・Q-U、いじめアンケートの実施
- ・相談活動の充実
- ・構成的グループエンカウンターを活用
- ・道徳読み物教材の授業研究
- ・朝の挨拶運動、募金活動、ペットボトルアルミ缶の回収、生徒会行事の充実
- ・傾聴の重視姿勢の徹底
- ・スクールカウンセラーとの連携

- ・食事、睡眠など基本生活状況の点検
- ・部活動の充実
- ・毎朝の長距離走練習
- ・柔軟運動や腹筋運動の強化
- ・協働する場面を取り入れた運動
- ・昼の歯磨き推進活動(フッ化物洗口)
- ・健康観察簿による健康チェック

- ・ビブリオバトルの実施
- ・レンタルティーチャー制度の活用
- ・小中合同英語、数学教科部会の発足
- ・地域行事への参加
- ・挨拶運動、交通安全指導
- ・民生委員など各種団体との協力
- ・ななさと、中野上、南野上コミュニティとの連携

指標

- ・県学習到達度調査で正答率が65%を上回る
- ・わかる、できる授業を実践したと思う
(生徒、教員85%以上)

- ・学校が楽しい(生徒90%)
- ・いじめの解消率100%
- ・道徳の公開又は研究授業全員実施

- ・遅刻者0
- ・部活動を計画的に実施した
(教員100%)
- ・虫歯発生率30%以下

- ・三野上小中連携の取組を実践できた(教員90%)
- ・地域行事に参加した
(生徒70%)